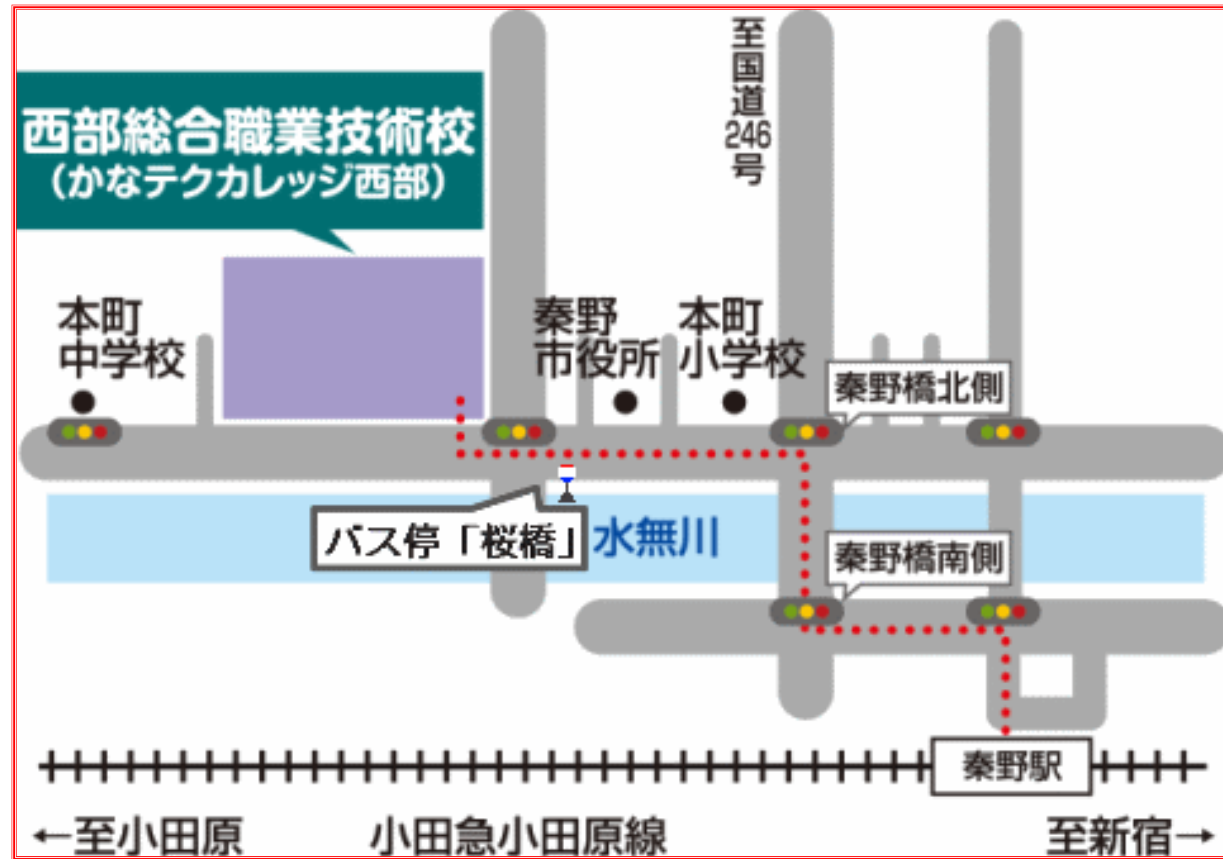


西部総合職業技術校（かなテクカレッジ西部）

## 交通案内

企業団体の  
ネットワーク



交通: 小田急小田原線「秦野駅」から徒歩15分  
[バス利用] 秦野駅北口「3番のりば」から乗車し、「桜橋」下車徒歩1分  
(「3番のりば」のバスはすべての系統をご利用できます。乗車時間5分)

### 【入会申込書送付先】

神奈川県立西部総合職業技術校  
神奈川西部職業能力開発推進協議会事務局  
〒257-0045  
秦野市桜町2-1-3  
神奈川県立西部総合職業技術校内

電話 (0463) 80-3001、3002  
FAX (0463) 80-3010

# 神奈川西部 職業能力開発 推進協議会

## 入会のご案内





# 会員募集のご案内

神奈川西部職業能力開発推進協議会は、平成25年4月5日に、事業所相互間の連携を図るとともに、企業内訓練及び公共職業訓練の推進を図り、生涯職業能力開発の展開と充実に努めることを目的として設立されました。

設立時、150でスタートした当協議会は、現在（平成29年度末）では、320を超える事業所に参加いただいています。

神奈川県立西部総合職業技術校と連携を深め、時代に合った事業展開を図って事業内容をより一層充実させつつ、従業員の職業能力の開発、向上や業種を超えた企業間の交流など、様々な企業活動の支援を行ってまいります。

## 主な事業(予定)

- 1 会員及び西部総合職業技術校職員との合同研修会、見学会の実施
- 2 就職説明会の開催等、会員企業の求人活動に対する情報提供・支援
- 3 総合校のメリットを活かした、会員及び西部総合職業技術校相互の広域・異業種交流会の開催
- 4 会員企業の優秀な技術・技能者を表彰
- 5 メールやホームページによる職業能力開発関連情報の提供
- 6 西部総合職業技術校の就職情報コーナーでの企業紹介パンフレットの配架等

年会費 5,000円

## 神奈川西部職業能力開発推進協議会

会員数 321会員（平成30年3月末現在）

会長	丹野 猛（株）丹野設備工業所	理事	大畑 直裕（（福）伸生会）
副会長	諸星 道男（株）ワイヤーソリューションズ	理事	窪嶋 竜一（株）クボテック
副会長	石川 道隆（株）石川工業	理事	近藤 剛（協栄ダイカスト株）
副会長	小山 俊一（株）やまなか園建設	理事	鈴木 洋子（（福）西湘福祉会）
会計監査	田城 裕司（株）タシロ	理事	林 隆英（東名自動車工業株）
会計監査	栗原 政男（秦野商工会議所）	理事	柳川 壽登（株）ケイテック
理事	石原 健次（株）湘南アルテック	理事	田中 勉（株）東海ビルメンテナンス
理事	浦野 正男（（福）中心会）		

\*順不同

## 西部総合職業技術校の概要

～愛称は「かなテクカレッジ西部」～  
平成25年4月に西部総合職業技術校（かなテクカレッジ西部）が秦野市桜町に設置され、「職」に就くために必要な知識、技術の習得やスキルアップを目指した訓練など職業能力開発を行っています。

### I 企業ニーズを踏まえた訓練

【訓練コース】（全15コース）

#### ○ 工業技術分野（8コース）

- ・チャレンジプロダクト（1年・延定員20名）
- ・セレクトプロダクト（1年・延定員40名）
- ・精密加工エンジニア（1年・延定員20名）
- ・機械CADシステム（1年・延定員20名）
- ・溶接・板金（6月・延定員20名）
- ・電気（1年・延定員20名）
- ・ICTエンジニア（1年・延定員30名）
- ・自動車整備（2年・延定員40名）

#### ○ 建築技術分野（5コース）

- ・建築CAD（6月・延定員40名）
- ・庭園エクステリア施工（6月・延定員60名）
- ・室内設計施工（1年・延定員20名）
- ・ビルメンテナンス（6月・延定員40名）
- ・木材加工（1年・延定員20名）

#### ○ 社会サービス分野（2コース）

- ・ケアワーカー（6月・延定員60名）
- ・介護調理（6月・延定員60名）



## II 従業員の技術・技能向上のための「スキルアップセミナー」を実施

「スキルアップセミナー」には、あらかじめ講座内容をお示しして受講希望者を募集する「メニュー型」と、企業などの方々のご希望の内容に応じて講座の内容を個別に設定する「オーダー型」があります。

オーダー型では、次の分野のご注文をお受けします。

- ・機械加工 ・機械CAD ・溶接
- ・板金 ・自動車 ・電気 ・情報
- ・介護福祉 ・調理 ・木材加工
- ・建築CAD ・内装 ・造園

- 休日・夜間の実施のご要望にも応じます。
- 受講料は1単位（2日）あたり、1人2,000円です。

※ テキスト代、材料費等は、別途負担となる場合があります。また、受講料は平成30年3月末現在のものです。

## III 熟練技術・技能を若年者に伝授する「かながわものづくり継承塾」を開催

熟練の技術・技能の習得に向けて、高度熟練技能者等が講師となって実施します。

